

3月

早いものでもうすぐ修了式です。令和3年度も新型コロナウイルスの影響で、体育祭や文化祭などの学校行事も規模を縮小しての実施となりました。また、部活動においても、大会が中止されることも多く、残念に感じた生徒も多かったと思います。振り返ってみますと新型コロナウイルスの影響で本当に大変な一年間でした。こうした中、保護者の皆様や地域の皆様には、本校の教育活動に対し温かいご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。何とか無事に令和3年度を終えることができました。来年度も変わらぬご支援を賜りますよう、重ねてお願いいたします。

輝かしい未来へ～114名の子どもたち母校を巣立つ



去る3月11日（木）、第75回卒業証書授与式を挙行了しました。新型コロナ感染予防のため、3名の来賓の皆様と在校生代表のみ、保護者の方々も各家庭2名までという少し寂しい形での実施でしたが、生徒の答辞、送辞がすばらしく、いつも以上に感動的な卒業式となりました。これからは、藤山中卒業生としての誇りを胸に、新たな場所で活躍してくれることを期待します。



卒業証書を受ける生徒



在校生に見送られ式場に向かう卒業生



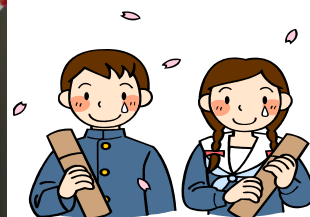
送辞を読む在校生代表島田呼幸さん



答辞を読む卒業生代表
堤悠佑大さん



最後の学活（3年2組）



2年生が卒業生の教室に書いた黑板アートメッセージ



卒業記念品の
大型ジェットヒーター
ありがとうございました

2年生「立志式」を開催！

新型コロナまん延防止等重点措置の影響で2月に開催する予定でした2年生による「立志式」を3月8日（火）午後、感染症対策をしっかり行った上で、保護者の皆様にご出席をいただき開催しました。「立志式」は、昔の成人式にあたるもので、数え年15歳（満年齢で14歳）の時に旧暦の正月である立春の日に、元服の祝いをしていたことに由来する行事です。春の始まりにあたって、文字通り自分の将来について「志を立てる」という意味をもちます。今年度は生徒一人ひとりがこれからの人生において大切にしたい「漢字一文字」と、将来の目標について堂々と発表しました。自分の将来について真剣に考え、多くの人の前で堂々と発表したことは、生徒にとって、将来の自分の目標を明確に捉える経験であったと同時に、中学校生活の思い出の1ページとして、長く記憶に残ってくれることと思います。これからの長い人生の中で、この日大きな声で語った14歳の夢を忘れることなく頑張ってもらいたいと思います。次に生徒作文を紹介します。



「焰(ほのお)のように自分に熱く周りに温かく」2年3組 石丸 颯大

私は焰のような人になりたいです。なぜなら、焰はまず最初は小さな火ですが、燃料を貰い風などで酸素を取り入れて大きな焰になります。そこから周りの物に燃え移ります。私はこれを芸能人やオリンピック選手と重ね合わせました。この人たちも最初は初心者ですが、周りの人の応援や支えがあり、そこから自分自身の力で頂点まで登りつめ、そして見ている人に影響を与えます。そのような人を私はすごく尊敬しています。だから、私は周囲に夢や希望を与えられる焰のようなプロ水泳選手になります。これから大きな壁にぶつかることもあると思いますが、周りにいる仲間と支え合い、立ち向かって乗り越えていきます。

★地域元気応援隊★「第13回ウォーキングラリー」参加！

2月27日(日)に藤山ふれあいセンターをスタート&ゴールとして、藤山校区内の旧跡やチェックポイント12か所をまわりながら、ふるさとのよさを再発見する行事が行われました。小さいお子さんから高齢の方およそ70名の方が、家族や仲間と参加されていました。これまで何度も参加して、この行事の面白さを知っているリピーターが多い行事で、今回参加した中学生のほとんどが小学生の時に参加した経験があったようです。行程6kmの距離をヒントとなる地図を見ながら歩き、これまで素通りしていたところに旧跡があることに気づくことができました。また、仲間と知恵を出しながら協力するおもしろさを味わうこともできたようです。また、この行事を企画・運営された地域の皆さんと触れ合う中で、藤山パワーを感じつつ、感謝の気持ちも抱くこともできたようです。将来、参加した中学生が、このような行事を企画・運営する地域の一員になってくれる日が来ることを願っています。



全国土砂災害防止絵画コンクール 国土交通省事務次官賞 <全国第2位>受賞 おめでとう！ 2年 広田獅童さん

2年生の広田獅童さんが、このたび、国土交通省が主催した全国土砂災害防止月間における「絵画コンクール」において、見事、全国第2位となる「国土交通省事務次官賞」を受賞しました。授賞式は、先日、本校校長室で行われ、直接、県の担当者から賞状が手渡されました。宇部日報も取材に訪れ、この記事は近日中に新聞にも掲載される予定です。

